



2009

お知らせ版

広報ひこね 11/15

3	伝統的工芸品産業技術者 今年度表彰を受けた皆さん	10	差別をなくし人権を尊ぶ あなたと私のつどい
6	募集 平成22年度 市立幼稚園入園の申し込み	13	新型インフルエンザワクチン接種 医療機関のお知らせ など

錦秋の玄宮園

ライトアップ

(夜間特別公開)

玄宮園は、江戸時代初期を代表する「池泉回遊式庭園」を現代に伝える名園で、唐(中国)の時代の玄宗皇帝の離宮をなぞらえているものです。

四季折々の優美な姿を見せる玄宮園の夜間特別公開を行います。秋色に染まる夜の玄宮園は、昼とはまた別の表情を見せます。

池に映る紅葉と夜空に浮かぶ天守の幽玄な世界を「光の祝祭〜彦根城ライトアップ〜」と併せてお楽しみください。

期間中は鳳翔台においてお茶席が行われます。(お菓子付500円)

期間 11月14日(土)〜11月30日(月) 午後6

時〜同9時(入場は午後8時30分まで)

場所 彦根城玄宮園

入場料 大人500円、小・中学生

200円

※昼間の彦根城・玄宮園の観覧券および市民無料観覧券では入場できません。

問い合わせ先 (社)彦根観光協会 ☎23-0001番、FAX26-1919番



▲ライトアップされた玄宮園から望む彦根城

井伊直弼と開国150年祭

Li Naosuke - Gateway to the future

市民創造事業

開国ライブ2009

「開国のJING、即興のJING」

開国によってもたらされた音楽はさまざまな変化を遂げてきました。3月にロンドンで開催された「JAPAN・UK 150日英外交関係樹立150周年公式イベント」を、開国ライブ実行委員会が彦根流に再現しようという国際コラボレーションの試みです。

国内外で活躍する第一線の音楽家による即興演奏をお楽しみください。
日時 12月13日(日) 午後3時～(開場午後2時)
場所 夏川記念館 教育ホール(京町二丁目)

出演 坂田明さん(saxophone)、ユミ・ハラ・コークウエルさん(piano)、吉田達也さん(drums)、大友良英さん(trumpet)

料金 前売3,500円 当日4,000円
チケット販売
▼平和堂アルプラザ彦根くらしのサービスセンター ☎24-41966番
▼ひこね市文化プラザチケットセンター ☎27-52000番

▼ピバシティ平和堂くらしのサービスセンター ☎27-55855番

問い合わせ先 開国ライブ2009 実行委員会 ☎070-5687-0409番(野本方)、Eメール: hikonekaikolive@gmail.com

彦根城での時代衣装着付け体験

彦根実感劇団は、井伊直弼が茶席で客を一期一会の心でお迎えしたのと同じ気持ちになって、彦根に来る人を時代衣装でお迎えをしています。

今年「見る」から「着付ける」をテーマに、江戸時代の衣装の着付け体験を実施しています。皆さんも思い出づくりに体験してみませんか。

内容 彦根城博物館講堂で着付けをしたあと、彦根城(彦根城内、玄宮園彦根城博物館など)を散策していただきます。
日時 11月22日(日)、23日(月) 各日とも午前10時～午後3時(雨天中止)

受付場所 開国記念館入り口前テント
体験費用 冠位衣装5,000円、お姫様またはお局様3,500円、お殿様3,000円、町娘2,500円、浪人・忍者2,000円。

▼散策には劇団員がお供をし、案内します。
▼体験費用には、着付け費用のほか、彦根城、玄宮園、彦根城博物館の入場料が含まれます。

料が含まれます。

▼希望する人には、屋形船にも着付けをしたまま乗船できます。

※乗船費用1人1,200円が600円で利用できます。

問い合わせ先 小江戸実感劇団 リーダー(佐々木方) ☎24-4461番 (ひこね市民活動センター)

将軍家に献上された近江上布の魅力再発見〜近江上布新商品発表会〜

近江商人によって全国に広まった近江上布は、江戸時代に彦根藩が奨励し、将軍家にも献上されていました。その近江上布の伝統やすばらしい技術とその魅力について幅広く知ってもらいたいので、発表会を開催します。

開催日 11月28日(土)
基調講演 近江上布のルーツを探る 講師 渡邊守順さん(叡山学院名誉教授)

時間 午後1時～同2時

場所 ビバシティ彦根 研修室

現代の名工&近江の名工 夢のコラボ商品発表会

時間 午後2時15分～同3分

場所 ビバシティセンタープラザ

その他

▼近江上布手織り実演、体験

▼和装袋物展示

▼近江上布を使ったかばんを器に見立てたフラワーアレンジメント実演

時間 午後2時30分～同4時

近江上布ファッションショー〜稲枝音楽団とゆるキャラの仲間たち〜

時間 午後4時～同30分

問い合わせ先 近江上布つむぐ会(稲枝商工会内) ☎43-2201番

伝統的工芸品産業技術者

今年度表彰を受けた皆さん

彦根仏壇は彦根を代表する地場産業の一つであり、経済産業省の伝統的工芸品に指定されています。彦根市では、彦根仏壇の製造に従事し、優れた技術を持つ皆さんを表彰しています。今年度は33回目を迎

え、10月31日(土)にひこね市文化プラザで表彰式を行い、次の4人の皆さんが表彰されました。
問い合わせ先 商工課 ☎30-6119番、FAX 22-13988番

組立
小堀悦子さん



(大橋町)

金箔押
宮川博さん



(芹中町)

漆塗
元持久雄さん



(大上郡豊郷町)

金箔押
宮川清子さん



(愛知郡愛荘町)

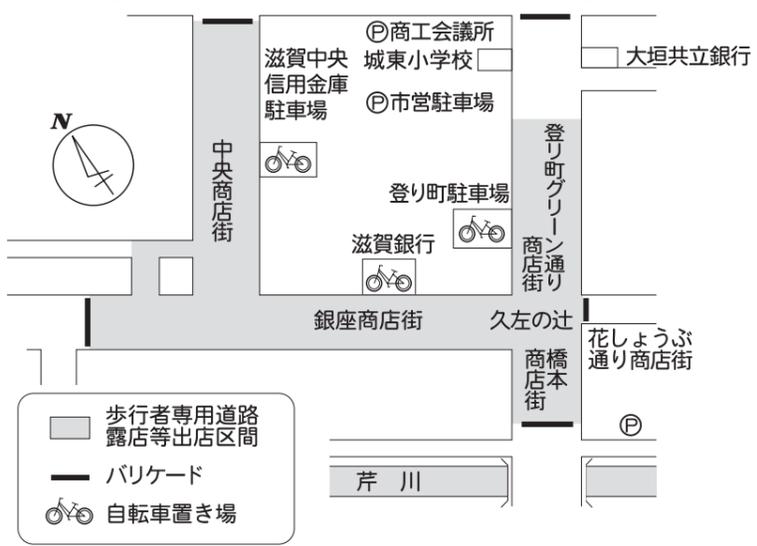
交通規制にご協力ください

るびす講

11月21日(土)～23日(月祝)
10:30～18:30

※最終日は、銀座街のみ19:30まで
※るびす講期間中、路線バスは始発から最終便まで本町経由で運行されます。
問い合わせ先 彦根商店街連盟事務局 ☎22-7303
るびす講本部 ☎22-0466
湖国バス(株)彦根営業所 ☎25-2501

交通規制を実施する区間



※駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

おわびと訂正 広報ひこね11月1日号24ページの「市立病院からのお願い」について、「内科(血液)は紹介状なしで金曜日受診できます」と説明しているのは「予約患者または救急患者のみ受診できます」の誤りです。おわびして訂正します。

心も支え合って

寺田 ひかるさん (稲枝東小学校6年)

六年生の私にとって、九月に行われた百二十周年記念運動会は、小学校生活最後の運動会でした。この運動会で一番心に残ったのは、やはり、組体操です。

組体操の学習から、大切なことを学ぶことができたのです。

一人技、二人技、五人技、四段の塔、どれもみんなで協力しないと完成しない技です。その中でも一番難しい技は、四段の塔です。

例年、三段の塔を行ってきたのですが、私達は形がちがう四段の塔に挑戦することにしました。私の役割は、四段の塔の二段目でした。

一回目の練習の時、私達六年二組女子の四段の塔は見事一回で完成しました。なので、私達はとても喜び、そして自信もつきました。

しかし、次の練習の時です。私達の塔が、全く上がらなくなったのです。私達は、なぜ、上手くいかないのだろう。

この前は上がったのに…。と不安が大きくなってきました。

そして、そんな不安をみんながかかえながら、次の練習の日を迎えました。一段目、二段目と次々に上がっていきます。そして、三段目、最後に四段目の人が上がりました。そして、三段目の人が立ち上がろうとした時、四段目の人が「キヤー、こわい！やめて！」と言いました。三段目の人は立ち上がるのをと中でやめました。

そして、練習の時間が終わった後、みんなが「四段目の人があんなこと言うから私らまでやる気なくすよな。」と口々に言いました。私も『そうだ、そうだ。』と心の中でうなずきました。でも、こんな話をいくらしても、何の解決にもなりません。やはり、次の練習の時も、その次も、全く塔は完成しませんでした。

そんな練習の時、「ごめん。でも私も、怖くて立ち上がれへんねん。」と四段目の人がみんなに謝ってきてくれました。そのことをきっかけに、『私達、ひどいこと言ってしまったな。四段目の人は、一人でがんばって立ち上がろう

としてんの、四段目の人の気持ちも考えんと…。』とみんなで反省しました。

そして、いよいよ運動会当日。私は、ドキドキしていました。段々と組体操をする時が近づいてきます。そして、「次は、五・六年生の団体演技、組体操です。」とアナウンスが流れました。いよいよです。

まず、一番初めの波は、きれいにできました。そして、次の二人技、五人技もきれいに完成しました。そして、いよいよ四段の塔です。

私は、小さな声でみんなちようして四段目の人に、「私達もがんばって支えるから、みんなでがんばって完成させよな。」と声をかけました。すると、「うん。」と力強くうなずいてくれ、何だか力がわいてきました。

まず、一段目。そして二段目。三段目。四段目。そして、三段目の人が立ち上がりました。そして、四段目の人が立ち上がりました！私は、このしゅん間、みんなの心が一つになったんだ、と強く感じました。もう、うれしくてうれしくてたまりませんでした。今まで、失敗ばかりしていた原因は、

「幸せ」な社会を願って

岡本 麻弥さん (彦根中学校3年)

私には、アトピーという皮膚の病気があります。生まれつきのアトピーで小さい時から病院に通っていました。

小学校の時、友だちが何人か出来、楽しい毎日を送っていました。だけどやはり皆と違うためか「一緒にいるとうつるぞ。」とか、からかわれたりすることがよくありました。でもそんなことより一番つらかったのは友達からの「絶対治す気ないやろ。そんなんやから治らないんや。」という一言でした。

私はその時、私だつて治すためにいろんなことをしているのに何で分からないの…という気持ちでいっぱいでした。でも今思つと、言わないことを分かつてもらおうのは無理な話だったなあと思います。

そして、私は嫌なことを言われたり、からかわれたりしたせいか、友達さえ、本当は一緒にいるの嫌なのでは？と疑ってしまいました。そんな思いが小学校の間は続きました。

中学生になると、新しい友達も出来ました。でも、どこか心の中に不安がありました。ある日、その友達としゃべっていると、腕ずもうをしようということになりました。腕ずもうは「手」を繋(つな)がなければなりません。私は泣いていたら、当たり前のように手を繋いできました。私はその時、すごく驚いて同時にすごく嬉しかったです。そして友達は、「気持ち悪くなんかないよ。堂々としていればいいんだよ。」

という言葉をくれました。私は涙が出そうでした。世の中には、私よりつらい思いをしている人達がたくさんいます。その

つらさは人それぞれで、自分にとってはずごく大変でつらいはずですが、だから私の友達のような温かい心の持ち主が多くなってほしいと思います。

そのためには、皆が偏見など持たず、誰でも普通に接していくことが大切だと思います。アトピーも少しずつ良くなり、私も今では前向きに生きています。しかし、私は、なりたくて病気になったわけではありません。そのことを分かっているだけです。

私も今後困っている人を見かけたら、「何か私にできることはありませんか？」と自分から声をかけていきたいと思えます。

たくさんの人達の「幸せ」が、世界中に広がっていくことを願っています。

標語・一般の部

現状を
変える勇氣と
実行力!!

岸本 文彦さん

標語・一般の部

ひこにやんで
広がる
人の輪
心の和

野淵 令子さん

ポスター・中学生の部



むとう あきほ
武藤 陽穂さん
(東中学校2年生)

選評

集団が心一つにすることの難しさ、心一つに合わせたときの力の大きさや気持ちよさを、組体操の学習を通して学ぶことができた。これからの人生で自分や仲間が困難にぶつかりくじけそうになったとき、この体験を思い出し、他人に責任を押し付けるのではなく、心を合わせて支え合い目標に向かってあきらめずに進んでいく姿を期待しています。

選評

人は、ふとしたきっかけから「幸せ」、「不幸せ」の生じることがあります。あなた自身がついておられるように、今回おとしたきっかけから生まれた友情ではあります。自分や他人の幸せを願うなら、その幸せを願う気持ちを人に伝える勇氣も必要でしょうね。周りには温かい心の持ち主も多くおられます。そこから希望が見えてくるのではないのでしょうか。

平成22年度 市立幼稚園入園申込の受付

対象児

3歳児 平成18年4月2日から同19年4月1日までで生まれた幼児
4歳児 平成17年4月2日から同18年4月1日までで生まれた幼児

◆募集人員

- ▽城北幼稚園(松原町) 20人
- ▽彦根幼稚園(本町一丁目) 20人
- ※池州分園を除く
- ▽佐和山幼稚園(芹川町) 20人
- ▽旭森幼稚園(東沼波町) 20人
- ▽平田幼稚園(平田町) 40人
- ▽金城幼稚園(大藪町) 20人
- ▽城陽幼稚園(日夏町) 20人
- ▽高宮幼稚園(高宮町) 20人
- ▽稲枝東幼稚園(稲部町) 20人
- 《4歳児》
- ▽城北幼稚園(松原町) 35人
- ▽彦根幼稚園(本町一丁目) 70人
- ▽彦根幼稚園池州分園(池州町) 35人
- ▽佐和山幼稚園(芹川町) 70人
- ▽旭森幼稚園(東沼波町) 70人
- ▽平田幼稚園(平田町) 105人
- ▽金城幼稚園(大藪町) 105人
- ▽城陽幼稚園(日夏町) 70人
- ▽高宮幼稚園(高宮町) 70人

▽稲枝東幼稚園(稲部町) 70人
応募資格 本人および保護者が市内に居住していること(平成22年4月1日までに市内に居住することが確実な場合を含む)

◆入園申込書の交付

期間 11月16日(月)～12月1日(火)の午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日は除く)

場所 入園を希望する幼稚園、または園教育委員会学校教育課(尾末町)

◆入園申込の受付

期間 11月24日(火)～12月1日(火)の午後1時～同4時(土・日曜日は除く)

場所 入園を希望する幼稚園 ※入園申込書と、連絡用封筒(保護者の住所、氏名を書いて、80円切手をはったもの1枚)を提出してください。

※入園申込書の提出は、入園を希望される幼児一人に対して、市立幼稚園1園です。

◆問い合わせ先 園教育委員会 学校教育課 ☎24-7971番、FAX23-91901番

市 税 務 課

「家屋の取り壊し」建物の用途変更「未登記家屋の所有者変更」をした人は今年うちに届出が必要ですよ

固定資産税の課税の基準となる日(賦課期日)は、毎年1月1日です。固定資産税は、賦課期日に資産を持つている人に課税されます。固定資産税を適正に課税するため、次のいずれかに該当する場合は、年内(12月28日(月)まで)に届出をしてください。

届出書は、税務課窓口にあります。また、彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

- ①家屋を取り壊したとき
- ②家屋の用途を変更したとき(例 店舗から住宅への変更)
- ③未登記家屋の所有者を変更したとき(例 未登記家屋の売買)

問い合わせ先 市税務課資産係 ☎30-6138番、FAX22-1398番

第10回会議を開催します 外国籍市民施策懇談会

市市民交流課

「外国籍市民施策懇談会」は、だれもが安心して暮らせる地域社会づくりをめざして外国

籍市民を取り巻くさまざまな問題について話し合う場です。第10回会議を次のとおり開催します。

※会議は自由に傍聴できます。※これまでの会議の経過などについては、彦根市ホームページをご覧ください。問い合わせ先 市市民交流課 ☎30-6113番、FAX22-1398番

家庭でできる生ごみリサイクルをやってみませんか

家庭などから排出される生ごみは、重量比で生ごみの排出量の約3割程度を占めています。生ごみの減量化を進める上で、生ごみのリサイクルは重要な取り組みです。生ごみは水分が多いため、焼却に適した生ごみとは言えません。また、堆肥化や飼料化などにより再生利用することができる資源です。

そこで彦根市では、生ごみ処理機(電気式および、かくはん式)を購入した人への補助制度を設けています。購入金額が4万5,000円未満で3分の1(100円未満切捨て)を、4万5,000円を超えると限度額の1万5,000円の補助が受けられます。貴重な資源を有効に活用するために、生ごみの減量化・リサイクルを進めましょう。

また、彦根市では生ごみ処理機を購入した人からの、実践事例を募集しています。「我が家の菜園でこんな大きなトマトが」、「リサイクルした肥料でお花がいっぱい」などの実践事例をご紹介ください。詳しくは園生活環境課までお問い合わせください。



問い合わせ先 園生活環境課 ☎30-6116番、FAX27-0395番

ひこね市民活動促進助成事業 第2回交付決定事業をお知らせします

彦根市では、地域社会の新たな担い手として注目される市民活動団体が自主的、自立的に行う社会貢献活動に対してその活動に必要な経費の一部を助成し、応援しています。

☎まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398

保健、医療または福祉の増進を図る活動	団体名
ひこねでの子育てを安心・元気に！ ～リフレッシュ講座や情報交換～	彦根子育てネットワーク
ハンドマッサージを介してのグループホーム訪問によるおしゃべり活動	ニッポン・アクティブライフ・クラブ びわこ彦根(ナルクびわこ彦根)
自らの身体に向きあい、健康に暮らす知恵を学びあおう！	ぴゅあくらぶ みつぱ
子育て応援！ 子どもと過ごす豊かな時間 ～「ぴ～かぶ～」を鑑賞～	彦根おやこ劇場

まちづくりの推進を図る活動	団体名
宝さがしを通じた地域の活性化事業 ～目指せ！出張・なんでも鑑定団～	稲枝クラブ

学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動	団体名
「大江戸吹雪」を通じた愛知県半田東高校との文化交流プロジェクト	直弼のこころを伝える会(直心会)

環境の保全を図る活動	団体名
県道彦根米原線の環境美化活動 ～道行く人に安らぎを～	ボランティア同好会美知メセナクラブ
彦根の季節を彩る野草たち ～山野草保護を通じた環境保全活動～	彦根山草会

国際協力の活動	団体名
外国籍市民に対する日本語学習支援活動 ～多文化共生社会を目指して～	ボランティア日本語教室 スマイル
外国人対象の日本語教室に関わる活動 ～異文化交流のきっかけづくり～	ひこね国際交流会 VOICE

子どもの健全育成を図る活動	団体名
冒険遊び場活動 彦根プレーパーク ～大地や自然の遊び場～	彦根プレーパークの会

いちば いちば 市場に行こう！市場で市

彦根総合地方卸売市場を市民に開放します。

ぜひ、お越しください。

日時 12月6日(日) 8:00～13:00

場所 彦根総合地方卸売市場(安食中町)

内容 マグロの解体ショー、地場野菜、菓子、加工食品、茶、こんにゃく、鮮魚などの販売、模擬店

問い合わせ先 彦根総合地方卸売市場(株)

☎25-2518、FAX28-1718



エコマーケット「夢畑」を同時開催します

出店者募集

時間 8:00～13:00

出店料 1ブース500円 出店数 35ブース

申込期限 11月27日(金)

申込方法・問い合わせ先 往復はがきの往信の裏面に住所、氏名、電話番号、出店品目、人数、出店希望日を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いてリサイクルステーション(〒522-0088 銀座町4-19、受付時間10:00～16:00、木・日曜日は休み) ☎26-4810 (FAX共用) へ。



子育て講座 ～お父さんの役割と子どもとの過ごし方～

〈内容〉父親の役割を知り、父親として子育ての楽しさを実感するための講座です。〈日時〉12月12日(土) 13:30～15:00
〈場所〉子どもセンター 多目的室 〈対象〉就学前の子どもの父親(家族の参加も可) 〈定員〉20組(先着順) 〈参加費〉無料 〈持ち物〉筆記用具 〈募集期間〉11月16日(月)～12月5日(土)の8:30～17:15 〈申込方法〉電話か、子どもセンター窓口へ。〈申込・問い合わせ先〉園子ども未来室 ☎28-1580 (FAX 共用)へ

彦根市男女共同参画推進事業者表彰

彦根市では、「男女共同参画を推進する彦根市条例」を施行しています。この条例では、女性も平等に能力を発揮する機会の確保や、仕事と家庭の両立支援など、男女が共同して参画できる環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者の中から、特に優れた事業者を表彰しています。

表彰の対象 市内の事業者(事業活動を行う個人、法人、非営利団体および自治会、PTAなどの各種団体など。国、地方公共団体は除く)で、次のいずれかに該当するもの

- ①女性も平等に活躍する職場づくりに、積極的な取り組みを行っている事業者
- ②家庭や地域活動と仕事との両立を支援するため、法を上回る独自の制度があり、その制度を活用している事業者

※法を上回る制度の例

育児短時間勤務制度において、育児・介護休業

法では、子の対象年齢は3歳未満になっているが、その対象を4歳未満まで拡大している。

- ③その他、男女が共同して参画することのできる職場、地域づくりに積極的に取り組んでいる事業者
- ※自治会役員に女性が積極的に選ばれている、地域で男女共同参画の研修を開催しているなど

〈募集期限〉平成22年2月12日(金)(必着)

〈応募方法・問い合わせ先〉応募用紙(☎市民交流課、支所・各出張所、園男女共同参画センター「ウイズ」、各地区公民館、彦根市ホームページにあります)に記入し、園市民交流課(〒522-8501 元町4-2)☎30-6113、FAX22-1398へ

親子手づくりパン教室

〈日時〉12月19日(土)、Aコース=9:30～12:30、Bコース=13:30～16:30(2回開催)〈場所〉園男女共同参画センター「ウイズ」〈対象〉市内在住の小学生とその保護者 〈定員〉各回15組(先着順)〈受講料〉1組800円 〈材料費〉1組800円(託児)0歳～就学前 ※1人200円、要予約〈募集期間〉11月16日(月)～12月8日(火)〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏面に受講希望コース、郵便番号、住所、受講者氏名(親子とも)、在籍小学校、学年、電話番号を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いて園男女共同参画センター「ウイズ」(〒522-0041 平田町670) ☎24-3529 (FAX 共用)へ

冬休み期間中(年末)の放課後児童クラブ

彦根市では、冬休み期間中も、放課後児童クラブを開設します。利用を希望する人はお申し込みください。〈期間〉12月24日(木)、同25日(金)、同28日(月)、平成22年1月4日(月)～同6日(水)の8:30～18:30(6日間) 〈対象〉仕事などのため、昼間に保護者が保育できない小学1～3年生の児童 ※対象は、原則として現在在籍している児童ですが、定員に余裕がある場合は、このほかの児童も受け入れます。また、希望者が定員を超えた場合は、所定の基準により、入会の可否を決定します。〈利用料〉一人5,000円 〈申込方法〉入会申込書、就労証明書に必要事項を記入して、各クラブに申し込んでください。〈申込用紙配布場所〉市内各放課後児童クラブ〈申込用紙配布開始日〉11月16日(月) 〈申込期間〉11月20日(金)～同30日(月) 〈問い合わせ先〉園子育て支援課 ☎23-9590、FAX26-1768

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

〈趣旨〉先の大戦で亡くなられた戦没者の遺児を対象に、戦没者の戦死した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行い、また同地域の住民と友好親善を深めることを目的に実施します。〈巡拝地域および時期〉ニューギニア(東部、西部)、フィリピン、ミャンマー、中国。詳しくは(財)日本遺族会事業課事業係までお問い合わせください。〈参加費〉一律10万円。〈問い合わせ先〉(財)日本遺族会事業課事業係 ☎03-3261-5521 内線3656～8 〈申込先〉滋賀県遺族会事務局 ☎077-522-7227

県下一斉清掃のお知らせ

滋賀県では、環境保全意識の高揚を目的として、12月1日を「環境美化の日」と定めています。この「環境美化の日」にあわせて、県内で一斉に清掃活動が行われます。彦根市では、下記の日程で開催します。ぜひ、皆さんも参加してください。

日時 12月5日(土) 9:00～(小雨決行。雨天中止の場合は、7:00に決定)

受付場所 ひこね市文化プラザ 駐車場西側

受付時間 8:15～8:30

開会式開始時間 8:30

清掃場所 犬上川左岸の国道8号から犬上川橋までと、右岸の春日大橋から犬上川橋まで

注意事項 活動に適した服装で、タオル、飲料水、雨具、軍手を持参してください。火ばさみ、回収袋などは準備します。なお、参加者は、ボランティア保険に加入します。

問い合わせ先 園清掃センター ☎22-2734、FAX24-7787

住宅手当を支給しながら、就職支援をする住宅手当緊急特別措置事業について

離職者であつて就労能力および就労意欲のある人で、住宅を喪失している人、または喪失するおそれのある人を対象に6か月を限度として、住宅手当を支給しながら、彦根市の就労支援員などによる常用就職に向けた支援を行っています。

ただし、手当支給期間中は、常用就職に向けた次の就職活動を行つていただく必要があります。

▼毎月1回以上、公共職業安定所へ出向いて職業相談を受けること。

な収入がある場合には生計を一つとする同居の親族の収入の合計が次の金額以下であること。

単身世帯 8万4,000円、複数世帯 17万2,000円

⑥生計を一つとする同居の親族の預貯金の合計が次の金額以下である人

単身世帯 50万円、複数世帯 100万円

⑦国の住居喪失離職者などに対する雇用施策による貸付けまたは給付(就職安定資金融資、訓練・生活支援給付、就職活動困難者支援事業等)、自治体が実施する類似の貸付または給付などを受けていない人

支給対象者

支給申請時に、次の①～⑦のいずれにも該当する人。

①2年以内に離職した人

②離職前に、自らの労働により賃金を得て主として世帯の生計を維持していた人

③就労能力および常用就職の意欲があり、公共職業安定所への就職申込みを行う人

④住宅を喪失している人または喪失するおそれのある人

※住宅を喪失するおそれのある人とは、次の⑤および⑥の要件に該当し、賃貸住宅などに入居している人

⑤原則として、収入のない人。一時的

住宅手当を支給するには

◆(財)福祉保健センター2階(平田町)の園社会福祉課で制度などの説明を受けてください。

支給方法 彦根市から入居住宅の賃主などに直接振り込まれます。

支給期間 6か月間を限度とします。

※支給期間が平成22年度にまたがる場合は、平成22年度分は国・県・市の予算が成立した後に改めて支給決定を行います。

単身世帯 3万9,000円

複数世帯 5万7,000円

支給期間 彦根市から入居住宅の賃主などに直接振り込まれます。

支給方法 彦根市から入居住宅の賃主などに直接振り込まれます。

支給期間 6か月間を限度とします。

※支給期間が平成22年度にまたがる場合は、平成22年度分は国・県・市の予算が成立した後に改めて支給決定を行います。

◆離職関係書類等証明書類を添えて、「住宅手当支給申請書」を園社会福祉課に提出してください。

住宅を喪失している人は

▼不動産媒介業者などに行き、入居希望住宅を探していただきます。

▼審査後、支給が決定すれば「住宅手当支給対象者証明書」が彦根市から交付されます。

▼この証明書を持参し、不動産媒介業者などと住宅の賃貸契約を結び、入居していただきます。

離職関係書類等証明書類

▽本人確認書類 次のいずれか

運転免許証、住民基本台帳カード、旅券、各種福祉手帳、健康保険証、住民票、住民登録証明書、戸籍謄本などの写し

▽離職関係書類 2年以内に離職した者であることが確認できる書類の写し

▽収入関係書類 本人および生計を一つにしている同居の親族のうち収入がある者について収入が確認できる書類の写し

▽預貯金関係書類 本人および生計を一つにしている同居の親族の金融機関の通帳などの写し

問い合わせ先 園社会福祉課 ☎23-9590番、FAX26-1768番

地上デジタル放送を見るための簡易なチューナー給付などの支援について

総務省では、経済的な理由などで地上アナログ放送から地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対する支援を受け付けています。

支援の対象

次の①～③のいずれかに該当し、NHKの放送受信料が全額免除になっている世帯。

①生活保護など公的扶助を受けている世帯

②障害者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税の世帯

③社会福祉施設に入所している人

支援の内容

現在持っているアナログテレビに取り付ける簡易なチューナーの無償給付を行います。アンテナ改修などが必要な場合はその支援も行います。

支援は現物給付です。自分で購入したチューナー、アンテナ改修などの費用を清算することはできません。

問い合わせ先

受信のための支援制度について

総務省地デジチューナー支援実施センター ☎0570-003004番

NHKとの受信契約、受信料免除について

NHK視聴者コールセンター ☎0570-000588番

※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
彦根市子どもセンター ファミリーコンサート	11月22日(日) 14:00~15:00	子どもセンター (日夏町)	内容:「彦根JOYジュニアオーケストラ」による演奏会 テーマ:「音あそび・ことばあそび」 曲目:お話「ドオン!」、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」 など 子どもセンター☎28-1580 (FAX共用)
社会的ひきこもり 啓発講演会	11月28日(土) 13:30~16:30	滋賀県文化産業交流会館 (米原市)	講演:「青年たちはなぜひきこもるのか〜その理解と私たちにできること〜」講師:爽風会佐々木病院診療部長 斎藤環さん 県立精神保健福祉センター☎077-567-5010、FAX077-566-5370
第26回 健康のつどい講演会	11月28日(土) 14:30~16:00	文化プラザ エコホール (野瀬町)	講演:がん患者が抱く不安とその対処法 -治療や再発への不安から緩和ケアまで- 講師:市立病院緩和ケア科部長 黒丸尊治さん 彦根医師会☎23-3580
滋賀大学 講堂ライトアップ (登録有形文化財)	11月30日(月)~平成22年1月28日(木) 17:00~21:00 (12月29日(火)~1月3日(日)、 1月15日(金)、土・祝日は除く)	滋賀大学彦根キャンパス (馬場一丁目)	弦楽四重奏:11月30日(月) 17:00~、マジックショー:12月4日(金) 18:00~19:00、邦楽演奏&マジック:12月18日(金) 18:00~19:00。毎回、カモンちゃんも登場し、狂言を披露。 滋賀大学広報室☎27-7524、FAX27-1129
野鳥の森自然観察会 冬鳥の観察会	12月5日(土) 9:00~12:00	野鳥の森(多賀町) (8:50にビジター センターに集合)	内容:野鳥の森周辺で、カモなどの冬の野鳥を観察します。 そのあと、クリスマスリースづくりにチャレンジします。 野鳥の森ビジターセンター☎48-0121
楽しいおはなしと クリスマスのつどい	12月5日(土) 14:00~	市立図書館 ☎22-0649	内容:絵本の読み聞かせ、紙芝居、工作(クリスマスのかざりもの)のりとはさみを持ってきてください。
絵本をたのしむ つどい	12月12日(土) 14:00~	FAX26-0300 出演:ひこね児童図書研究グループ	内容:ブックトーク…テーマにそって本の紹介をしながら絵本を読みます

ご来場ください！ 彦根駅東地区まちづくり お祭り広場

日時 11月29日(日) 10:00~12:00

場所 彦根駅東口駅前広場※雨天の場合は自由通路

内容 「ひまわり太鼓」による和太鼓演奏、「東中学校吹奏楽部」による演奏や「舞宇夢 赤鬼」によるよさこい演舞、「むっしゅ みの吉」によるジャグリングショーのほか、ポン菓子の無料配布(先着500人)、抽選会など

※協賛イベントの近江鉄道ミュージアムが無料開放されます。(11:00~14:00)

問い合わせ先 彦根駅東地区まちづくり委員会事務局(区区画整理課☎30-6126、FAX24-8517)



湖東圏域 福祉の職場説明会

湖東圏域にある福祉の職場に就職を希望している人、または関心のある人など、福祉の職場で働きたいと思っている人のために職場説明会を開催します。説明会では、職員採用予定の社会福祉施設などの面談コーナーや、福祉の仕事に関する相談コーナーなどにより就職活動を支援します。

福祉の職場就職セミナー 福祉の現場からみた福祉職場が求める人材について理解し、実践していくためのセミナー。

相談コーナー 福祉の仕事や資格などについて、社会福祉士、介護支援専門員、福祉人材・研修センターの職員などが個別に相談に応じます。

職場説明コーナー 各事業者が就職希望者と面接を行います。仕事の内容や賃金などを説明し、相談・質問に応じます。

展示コーナー 湖東圏域にある社会福祉施設などのパネルやパンフレットなどを展示・紹介します。

日時 12月3日(木) 12:30~16:00

会場 ひこね燦ぱれす 多目的ホール

参加費 無料

応募・問い合わせ

先 区介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768



※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
女性の人権ホットライン	11月15日(日)~21日(土) 8:00~19:00 土・日曜日は 10:00~17:00	専用電話 ☎0570-070-810	大津地方法務局人権擁護課事務室内に、女性が相談できる専用電話「女性の権利ホットライン」を設置して、女性をめぐるさまざまな人権問題に取り組みます。
生活相談	11月17日(火) 13:00~17:00	相談室(市役所1階)	公営住宅、貸付制度、生活保護など、生活に関する相談について受け付けます。 滋賀県求職者総合支援センター☎077-521-5421
日曜納税相談	11月29日(日) 10:00~16:00	区納税課 ☎30-6109	毎月1回、日曜日に市税の納税相談窓口を設けて、納税についての相談を受け付けます。
近畿税理士会税務相談センター 無料税務相談	12月1日(火) 13:30~16:30	21会議室 (市役所2階)	確定申告や医療費控除、相続税、贈与税など、税金全般に関する相談。1人30分。電話による予約制。定員6人になりしだい、受付終了。 区税務課市民税係☎30-6140、FAX22-1398
人権なんでも相談	12月2日(水) 13:00~15:00	相談室(市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 区人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
労働法律相談	12月4日(金) 18:30~20:00	ひこね燦ぱれす ☎26-7272	職場における悩みなどについて、弁護士が相談に応じます。電話による予約制(受付は、11月18日(水)9:00から先着3人) 休館日:月曜日
司法書士 無料法律相談	12月19日(土) 9:30~12:30 毎週木曜日 17:30~20:30	彦根勤労福祉会館 2階研修室 ひこね燦ぱれす (小泉町)	サラ金、クレジット、小額裁判などの法律相談(3週間前から予約受付)、1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
行政書士 くらしの無料相談所	毎月第1木曜・第3土曜日 13:00~16:30	滋賀県行政書士会事務局 (滋賀県庁前滋賀会館3階) ☎077-525-0360	遺言書や相続に関する書類作成や、会社設立・営業の許可申請などの相談 電話による予約制(受付時間 月~金曜日8:30~17:00)
消費生活相談	毎週月~金曜日(祝日は除く) 9:15~12:00 13:00~16:00	区生活環境課(市役所1階) ☎22-1411(内線173)	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談
交通事故相談	毎週火・木曜日 9:00~16:00	湖東合同庁舎	被害者、加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。また電話による相談も受け付けています。(祝日を除く月~金曜日) 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10:00~12:30、13:30~16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	日本の習慣や制度、市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に3つの言語で対応します。 水曜日=英語、木曜日=ポルトガル語、金曜日=中国語
子ども・家庭相談	毎週月~金曜日(祝日は除く) 8:30~17:15	区家庭児童相談室 ☎23-7838	子どもをはじめとする家庭内の悩み相談(育児不安・児童虐待・夫婦間暴力など)

「私の幸せは、みんなの幸せ。みんなの幸せは私の幸せ!」
あらゆる差別をなくし、人権が尊重される住みよい社会の実現を目標にして、女性が実行委員会を組織し、つどいを開催します。

日時 12月12日(土) 午後1時15分~同4時

場所 ひこね燦ぱれす 多目的ホール

テーマ 認めあい 共に生きる 人権尊重の確かな実践を内容

講演 「人権を尊重しあう人間関係〜こころの栄養は足りていますか?〜」
講師 金 香百合さん(ホリスティック教育実践研究所 所長)

▼実行委員会によるペーパーサート・DVD視聴
▼アトラクション
託児 12月8日(火)までに予約してください。
※保険料として一人100円程度必要です。

託児の予約・問い合わせ先 女性のつどい事務局(区教育委員会人権教育課内)☎24-7971番、FAX23-91900番



差別をなくし人権を尊ぶ
あなたと私のつどい



新型インフルエンザワクチン接種

ワクチンの効果とリスク・接種医療機関について

広報ひこね11月1日号で、新型インフルエンザワクチンの対象者と接種スケジュールの目安などについて、お知らせしましたが、今回は彦根市内分の接種受託医療機関などをご案内します。**新型インフルエンザワクチン接種は事前予約を原則としています。予約開始が始まっている対象者の人で接種を希望する人は、下記受託医療機関に申し込んでください。**

なお、今回の新型インフルエンザワクチン接種は、国の接種を受託した医療機関であれば、市外でも接種できます。県内受託医療機関については、滋賀県ホームページで、県外については、各自治体などでご確認ください。

問い合わせ先 ㈱健康推進課 (522-0041平田町670)
☎24-0816、FAX24-5870

ワクチン接種の効果とリスクについて

今回の新型インフルエンザは感染力は強いのですが、多くの患者は軽症のまま回復していますし、治療薬（タミフル、リレンザ）が有効です。ただし、基礎疾患（糖尿病やぜん息など）のある人や妊婦は重症化する可能性があります。しかし、インフルエンザワクチンには、限界があります。重症化、死亡の防止について、一定の効果が期待されていますが、感染を防ぐ効果は証明されていません。そのため、接種してもかからないわけではありません。

また、接種後、接種部位がはれたり、熱が出るなどの症状が見られたりするほか、まれではありますが、重篤な副作用も起こり得ます。接種については、優先接種対象者についても、あくまでも希望する人への接種が可能であるという、任意接種となっています。この点について、ご理解をいただいたうえで、個人の選択により、接種を受けていただくようお願いいたします。

受託医療機関	所在地	電話番号	一般来院
小森医院	旭町	☎22-2714	○
横野医院	大藪町	☎24-1515	○
田中クリニック	開出今町	☎27-1611	○
成美医院	賀田山町	☎28-1323	○
橋本医院	上西川町	☎43-2207	○
神野レディスクリニックソフィア	川瀬馬場町	☎25-5566	○
皮フ科クリニック山本	川瀬馬場町	☎25-4116	○
なかつか内科医院	川瀬馬場町	☎29-0981	○
たなか小児科	川瀬馬場町	☎28-8801	○
山崎外科	河原三丁目	☎22-1888	○
せい医院	京町三丁目	☎27-1521	○
小林医院	京町二丁目	☎22-0247	○
坂田整形外科	清崎町	☎28-3737	○
曾我医院	清崎町	☎28-2925	○
すみよクリニック	小泉町	☎30-1835	○
松井クリニック	小泉町	☎22-1616	○
塚本医院	後三条町	☎27-0101	○
江竜皮ふ科	後三条町	☎23-7815	○
おおし内科循環器科クリニック	後三条町	☎30-3800	○
橋地医院	栄町二丁目	☎23-2057	○
足立レディースクリニック	佐和町	☎22-2155	○
ふせクリニック	地蔵町	☎46-3711	○
石島医院	城町二丁目	☎22-0598	○
中西医院	芹橋二丁目	☎22-1152	○
宮下内科	芹橋二丁目	☎22-0383	○
池田クリニック	大東町	☎24-3555	○
中橋整形外科クリニック	高宮町	☎26-5088	○
ふじせき医院	高宮町	☎23-2233	○
安澤内科診療所	高宮町	☎22-0954	○
馬場医院	高宮町	☎28-3360	○
はやし婦人クリニック	竹ヶ鼻町	☎26-0528	○
高村外科	中央町	☎22-0650	○
しみずクリニック	中央町	☎21-3525	○

受託医療機関	所在地	電話番号	一般来院
かさい整形外科	中央町	☎21-2201	○
神野レディスクリニック	中央町	☎22-6216	○
徳田医院	出路町	☎43-7001	○
西川医院	鳥居本町	☎22-3887	○
山下医院	長曾根町	☎24-5290	○
たかはし整形外科	長曾根南町	☎27-6296	○
きたむら内科医院	長曾根南町	☎22-9617	○
石川耳鼻咽喉科	中藪町	☎24-4187	○
伊藤整形外科	西今町	☎23-7787	○
つじ泌尿器科クリニック	西今町	☎23-7714	○
ひろた皮ふ科医院	西今町	☎21-1112	○
橋添眼科	西今町	☎21-2602	○
山田クリニック	西今町	☎22-7005	○
いけだ耳鼻咽喉科	西今町	☎27-3317	○
高崎医院	西葛籠町	☎28-0210	○
辰巳医院	西沼波町	☎22-1180	○
尾田医院	野瀬町	☎24-3096	○
岡田医院	橋向町	☎22-1505	○
神野レディスクリニックアリス	八坂町	☎29-9025	○
堤医院	原町	☎24-0533	○
杉本整形外科	東沼波町	☎30-0055	○
田口診療所	彦富町	☎43-6600	○
白石外科	肥田町	☎43-5651	○
高山内科循環器科	日夏町	☎28-7007	○
松本医院	日夏町	☎28-0633	○
ひまわり診療所	平田町	☎27-2473	○
松木診療所	平田町	☎22-5185	○
おくの内科	本町一丁目	☎21-3355	○
奥野小児科医院	本町二丁目	☎22-0634	○
南彦根クリニック	西今町	☎24-7808	○
友仁山崎病院	竹ヶ鼻町	☎23-1800	○
彦根中央病院	西今町	☎23-1211	○
彦根市立病院	八坂町	☎22-6050	○

※一般来院者欄の「○」は当該医療機関を初めて受診する人(かかりつけでない)でも接種できる医療機関を表しています。
※このリストは10月29日現在の滋賀県のリストを基に作成しています。今後も変更の可能性あります。



対象者、接種の予約・接種開始日、接種費用と助成について

【接種費用】

1回目 3,600円、2回目 2,550円
計 6,150円

※2回目を1回目と異なる医療機関で接種する場合は、2回目も3,600円。

【申請方法】

1,000円助成の人 接種後に新型インフルエンザ予防接種済証と領収書を添えて㈱健康推進課に申請してください。(印鑑と振込先の金融機関名、口座番号のわかるものを必ず持ってきてください) 郵送でも申請できます。この場合、添付書類の写しもいっしょに送付してください。助成金額分を支給します。

全額公費負担の人 医療機関に予約したうえで、接種前に印鑑を持って㈱健康推進課に申請してください。市外の医療機関で接種する場合は、お問い合わせください。

※すでに接種が済んでいる人には、助成金額分を支給します。(印鑑と振込先の金融機関名、口座番号のわかるものを持ってきてください)

対象者	予約開始日 ※変更の可能性あります	接種開始日	助成金額		
			右記以外の世帯	市民税非課税世帯、生活保護世帯	
優先接種対象者	①妊婦・最優先基礎疾患患者※1 (入院患者)	受付中	開始しています	1回あたり1,000円助成	全額公費負担
	②妊婦・最優先基礎疾患患者※1 (通院患者)	受付中	11月16日(月)		
	③その他基礎疾患患者※1	受付中	12月上旬		
	④1歳～小学3年生に相当する年齢の小児	11月25日(水)	12月下旬		
その他	⑤1歳未満児などの保護者※2	11月25日(水)	平成22年1月中旬		
	⑥小学4～6年生に相当する年齢の者	11月25日(水)	未定		
	⑦中学生、高校生に相当する年齢の者	12月下旬	未定		
	⑧高齢者(65歳以上)ただし、基礎疾患を有する者を除く	12月下旬	未定		

※1 慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、慢性腎疾患、慢性肝疾患、神経疾患・神経筋疾患、血液疾患、糖尿病、疾患や治療に伴う免疫抑制状態、小児科領域の慢性疾患(医師が必要と認められた人に限ります)
※2 1歳未満の小児は、予防接種の効果がいいため、その保護者に接種します。また、①～④で身体上の理由で接種できなかった人の保護者も対象になります。

動く図書館 **たちばな号**
巡回日程【12月前半】 市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
1日(火)	宮田町山田神社	11:00
	JA東びわこ鳥居本支店駐車場	13:20
	鳥居本高根団地小野こまち会館	14:10 15:00
2日(水)	太平団地会館	13:20 14:10
	湖上平団地堤医院前	15:00
	葛籠町公民館	13:30
3日(木)	高宮地域文化センター	14:20
	B S アパート2号棟	15:10
	清崎町ばんば	13:20
4日(金)	JA東びわこ本店前駐車場	14:10
	河瀬地区公民館	15:00
	多景保育園	13:20
8日(火)	長曾根町・エクセレントヒルズ彦根	14:10
	彦根ニュータウン中央部	15:00
	裕公民館	13:30
9日(水)	昭和電工茂賀ハイッ	14:20
	WAっとねす春日(旧広野会館)	15:10
	鳥居本地区公民館	11:00
10日(木)	小泉町百貨卸センター駐車場(東側)	13:20
	東沼波町秋葉神社	14:10
	旭森地区公民館	15:00
	JA東びわこ種子センター	13:20
11日(金)	滋賀観光バス彦根営業所	14:10
	ローソン彦根外町店駐車場	15:00

※駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日 7日(月)、14日(月)
12月前半

し尿収集予定日 12月前半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時的収集については、早めにお申し込みください。(臨時的収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)



※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。

- 1日(火) 幸、芹、安清、外、里根、野田山、正法寺、地蔵、西今、平田(大沢)、海瀬、三津屋
- 2日(水) 里根、外、戸賀、小泉、野瀬、西今、須越、三津屋
- 3日(木) 芹川、山之脇、戸賀、小泉、西今、須越、八坂
- 4日(金) 後三条(下)、芹川、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、八坂北、開出今団地(第1・3部)、大藪、西今、八坂
- 7日(月) 中央(第2、3部)、立花、金亀、尾末、大橋、元岡、沼波、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、大藪、開出今蔵の町団地、宇尾、八坂東団地
- 8日(火) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、元、船、旭、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、長曾根南、平田(大沢を除く)、開出今、宇尾
- 9日(水) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、佐和、大東、錦(第1部)、和田、平田(大沢を除く)、開出今、宇尾
- 10日(木) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、橋向、新、芹中、後三条(上)、岡、西沼波(東部を除く)、東沼波、甘呂、竹ヶ鼻
- 11日(金) 西沼波(東部を除く)、東沼波、甘呂、竹ヶ鼻、亀山地区、稲枝(西)、服部、出路、田原、稲部(稲部)
- 14日(月) 大堀、日夏、亀山地区、稲枝(西)、肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)
- 15日(火) 日夏、大堀、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部東)、肥田(西肥田)、甲崎、野良田、田附、新海、南三ツ谷



健康だより

健康推進課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870

電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。

すくすく ベイビー



松野 壱 ちやん
(田原町)



奥山 晃 ちやん
(清崎町)



伊藤 幸 ちやん
(西今町)

ひこね元気計画21
推進中!



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

母子保健

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 12月1日(火) 9:45~11:30
(受付は9:30~9:45)

場所 福祉保健センター
対象 2~3か月児とその保護者
内容 子育てに関する情報交換や、友だちづくり

離乳食相談

~1日2回食に進みましょう~

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 12月17日(木) 9:45~11:30
(受付は9:30~9:45)

場所 福祉保健センター
対象 7~8か月児とその保護者
(集団指導)

すくすく相談

☆母子健康手帳をお持ちください。

- 身体計測 (9:30~11:00)
12月3日(木) 福祉保健センター別館2階
対象: 4か月~1歳未満児
12月10日(木) 福祉保健センター別館2階
対象: 1歳以上の児
※絵本の開き読みもあります。
12月24日(木) 福祉保健センター
対象: 4か月未満の児
※全乳幼児対象の個別相談も行います。
- 身体計測・個別相談 (9:30~11:00)
12月15日(火) WAとねす春日
12月22日(火) 稲枝地区公民館



12月の乳幼児健康診査

場所 福祉保健センター別館(旧勤労青少年ホーム)2階

健診名	実施日	対象	受付時間
4か月児	8日(火)	平成21年8月1日~19日生	13:00~
	15日(火)	8月20日~31日生	
10か月児	9日(水)	平成21年2月1日~14日生	14:00
	16日(水)	2月15日~28日生	

場所 福祉保健センター

1歳6か月児	11日(金)	平成20年6月1日~15日生	13:00~
	18日(金)	6月16日~30日生	
2歳6か月児	10日(木)	平成19年6月1日~14日生	14:00
	17日(木)	6月15日~30日生	
3歳6か月児	14日(月)	平成18年6月1日~15日生	14:00
	21日(月)	6月16日~30日生	

場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)

4か月児	22日(火)	平成21年8月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30~
10か月児	22日(火)	平成21年2月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	14:00

※乳幼児健康診査についてのお問い合わせは、直接、健康推進課に
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。
※4か月児健康診査時にブックスタート事業を、10か月児健康診査時にフォローアップ事業を実施しています。詳しくは、困り子ども未来室☎・FAX28-1580へ

※4か月児健診以外、個人通知はありません。
※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で健診内容・持ち物をご確認ください。
※2歳6か月児健診には、歯ブラシとコップが必要です。



※3歳6か月児健診では、視力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

成人の健康

けんこう相談

- 保健師による相談 (9:30~11:00)
12月11日(金) 福祉保健センター
12月15日(火) WAとねす春日
12月18日(金) 福祉保健センター
12月22日(火) 稲枝地区公民館
12月25日(金) 福祉保健センター
※上記の日程以外にも、健康推進課では電話での相談を随時行っています。

栄養相談

- 栄養士による相談
☆治療中の病気がある人は、主治医の許可が必要です。
☆子どもの食事相談もしています。
(9:00~11:50)〈予約制〉
12月14日(月) 福祉保健センター

パパママ学級

出産について、もうすぐパパ・ママになる人と一緒に学んでみませんか。
☆母子健康手帳をお持ちください。
内容 赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換など)、妊婦体験、育児の話など
日時 12月12日(土) 10:00~12:00
(受付は9:45~10:00)
場所 福祉保健センター
対象 市内に住民登録のある妊娠16週以降の夫婦(夫婦での参加とします)
定員 18組(申込多数の場合は、妊娠週数が進んでいる人や第1子出産予定の人を優先します)
申込期間 11月16日(月)~同24日(火)
申込方法 電話、またはファクスで健康推進課に

健康だより



栄養教室

メタボリックシンドローム
予防・改善のための

おながまわりが気になる人は、この機会に
自分の生活習慣を見直してみませんか?

内容 日ごろ、何気なく食べている食事について見直してみませんか?(講師:管理栄養士)

場所 福祉保健センター別館2階

持ち物 電卓、筆記用具

定員 各日20人
(先着順)

簡単な計算でわかる私の1日のカロリー

日程	時間
12月4日(金)	13:30~15:00

砂糖、塩、あぶらについて知ろう

日程	時間
12月14日(月)	9:30~11:00

大切な人を自殺で失わないために

日本では平成10年以降、年間の自殺者数が3万人を超えています。これは毎日80人~90人の命が自殺によって失われています。また自殺者の4人に3人はうつ病などのこころの病気にかかっていることもわかっています。

いのちの電話
~あなたの気持ちを話してください~

相談窓口	電話番号	開設日
滋賀いのちの電話	077-553-7387	毎週金・土曜日 18:00~22:00
		毎週日曜日 14:00~22:00
京都いのちの電話	075-864-4343	24時間(年中無休)

自殺予防のための行動~3つのポイント~

- ★周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける
家族や仲間の変化に敏感になりましょう。じっくりと話を聞く場をもち、相手の気持ちを尊重して共感しましょう。
- ★早めに専門家に相談するよう促す
心の病気の兆候があれば、本人に理解のある家族、友人などと連携して、専門家への相談につなげましょう。
- ★温かく寄り添いながら、じっくりと見守る
自然に対応するとともに、体や心の健康状態に配慮し、優しく見守りましょう。また、必要に応じ、家族と連携をとり、主治医に情報提供しましょう。

犯罪に気をつけましょう

彦根市では、犯罪のない安全で安心な地域社会を目指して、警察や防犯自治会などと協力し、さまざまな活動に取り組んでいますが、依然として犯罪が発生しています。特に、次の犯罪が増えていますので、注意してください。
問い合わせ先 困まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398、Eメール:machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp

乗り物盗

自転車やオートバイ、自動車などの乗り物の盗難が増えています。自転車・オートバイは防犯登録をし、駐輪のときは必ず鍵をかけましょう。自動車は短時間でも施錠するとともに、盗難防止装置をつけるなどの対策をしましょう。

侵入盗

空き巣や忍び込みなどの侵入盗も増えています。玄関ドアや窓などの鍵を2つにしたり、アラーム付きセンサーライトなどを付けたりするなど、防犯グッズを活用しましょう。また、ご近所同士が気軽に声をかけあえるコミュニティをつくり、犯罪者が近づきにくい環境をつくりましょう。

おわびと訂正 広報ひこね11月1日号23ページの「すくすくベイビー」について、「西村梨音ちゃん」とあるのは「伊藤幸ちゃん」の誤りです。おわびして再掲載いたします。

この「広報ひこね」は47,850部作成し、1部当たりの単価は7円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

連載企画Ⅰ発見彦根の文化財第7回Ⅰ 彦根城と城下町の模型・CGを公開中

現在、重要文化財である佐和口多聞櫓で、彦根城と城下町の模型とCG(コンピュータグラフィックス)を平成22年3月24日(水)まで公開しています。これは、井伊直弼と開国150年祭の関連事業で、(財)教育委員会文化財部が協力して制作しました。

彦根城の模型は、これまで太鼓門櫓に展示してあった模型をリニューアルしました。これまでの模型は主に内堀より内側を立体的に表現し、内堀と中堀は線で表現していました。そこで、今回は、これまでの立体部分をきれいにするとともに間違っている部分や痛みのある箇所を一つひとつチェックして改めました。その上で、中堀より内側をすべて立体的に表現しました。当時の絵図や古写真などを参考に、今日分かっている情報を最大限、模型に反映しました。縮尺はすべて300分の1に統一しました。城下町の町なみのなかに彦根山がひときわ高くそびえ、天守を頂点に櫓や塀が複雑に入り組んだ様子を、ケース越しに鳥瞰的にご覧いただくことができます。

また、足元には同じ縮尺で彦根の城下町をすべて平面で表現しました。武家屋敷を赤に、町人の屋敷を黄色に色分けし、すべての町名を表記しています。皆さんは歩きながら、300分の1の城下町の世界を探索することが出来ます。

さらに城下町のイメージを広げるために、CGをご覧になりながら城下町の町なみを疑似体験していただくことにしましょう。CGは50型の迫力ある大画面。「佐和口」「魚屋町」「善利組足軽屋敷」「七曲り仏壇街」「松原湊」の5つの異なる江戸時代の情景を、最新のタッチパネルを使って自由に動き回ることが出来ます。

「佐和口」は中堀に開く彦根城の正面。「魚屋町」は築城当初に魚屋を集住させた町なみ。「善利組足軽屋敷」は江戸時代前期に設けられた善利組の足軽屋敷群。「七曲り仏壇街」は彦根仏壇の伝統が息づく曲折の多い町なみ。そして「松原湊」は彦根城下への物資輸送の拠点であった湊でした。いずれも江戸時代の情景が今でも比較的良く残って

います。

彦根は、城とともに城下町の町割りや江戸時代以来の建物が数多く残っており、町全体が貴重な文化財となっています。模型やCGを堪能した後、実際の彦根城や城下町を散策していただくのも良いでしょう。きつと新しい発見があるはずですよ。

問い合わせ先 (財)教育委員会
文化財課 ☎26-58833
番、FAX 26-58899
番、Eメール: bunkazai@mx.hikone.ed.jp



佐和口多聞櫓で開催中の「彦根城と城下町の模型」の展示

旧池田屋敷長屋門の発掘調査現地説明会を開催します

(財)教育委員会文化財課では、彦根市指定文化財に指定されている中級武家屋敷の長屋門である「旧池田屋敷長屋門」の保存修理に伴う発掘調査を実施しました。

その結果、改修前の建物の痕跡を確認することができました。特に「馬屋」と名が伝わっている部分で、実際に馬屋跡と考えられる漆喰タタキの痕跡が見つかっています。この建物の江戸時代の姿を考える上で貴重な成果が得られました。そこで今回、現地の見学会を開催します。

開催日時 11月28日(土) 午後2時から(小雨決行)

集合場所 市民会館正面玄関前

募集定員 50人(先着順)

募集期間 11月16日(月)～同27日(金)

申込方法 (財)教育委員会文化財課に電話、ファクスで申し込んでください。また、教育委員会ホームページから申し込むこともできます。ファクス・ホームページで申し込む場合は、住所、電話番号、氏名を書いてください。

その他 見学場所には駐車できません。

問い合わせ先 (財)教育委員会文化財課 ☎26-58833番、FAX 26-58899番、Eメール: bunkazai@mx.hikone.ed.jp

今月の納税 固定資産税(第3期) 11月30日(月)までに納めましょう